



## 2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月2日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3632 URL <http://corp.gree.net/jp/ja/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 田中 良和  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員最高財務責任者 (氏名) 大矢 俊樹 TEL 03-5770-9500  
四半期報告書提出予定日 2023年11月2日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第1四半期の連結業績 (2023年7月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	15,787	△4.8	1,225	△22.6	1,570	△35.3	1,183	△34.7
2023年6月期第1四半期	16,590	21.3	1,584	2.0	2,428	46.3	1,813	△3.2

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 1,666百万円 (180.9%) 2023年6月期第1四半期 593百万円 (△83.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	6.93	6.85
2023年6月期第1四半期	10.46	10.35

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	124,415	92,447	73.9
2023年6月期	124,806	92,549	73.7

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 91,892百万円 2023年6月期 92,043百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	11.00	11.00
2024年6月期	-	-	-	-	-
2024年6月期 (予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年6月期の配当金につきましては、現在未定です。開示が可能になった時点で、速やかにお知らせ致します。

### 3. 2024年6月期の連結業績予想 (2023年7月1日～2024年6月30日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることに致しました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期1Q	179,749,700株	2023年6月期	179,749,700株
② 期末自己株式数	2024年6月期1Q	8,990,081株	2023年6月期	9,094,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期1Q	170,691,657株	2023年6月期1Q	173,292,249株

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口及び役員報酬B I P信託口が所有する当社株式（2024年6月期第1四半期：8,570,854株、2023年6月期：8,675,042株）を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループはゲーム・アニメ事業、メタバース事業、DX事業、コマース事業、投資事業の各セグメントにおいて積極的な投資に取り組んで参りました。この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高15,787百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益1,225百万円（同22.6%減）、経常利益1,570百万円（同35.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,183百万円（同34.7%減）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度において「インターネット・エンタメ事業」に含めていた事業を独立した「ゲーム・アニメ事業」、「メタバース事業」、「DX事業」、「コマース事業」、「その他」に区分しており、「投資・インキュベーション事業」について「投資事業」へ名称を変更しております。

また、対前年同四半期の増減及び増減率については、前年同四半期の数値を変更後の区分方法に組み替えた数値に基づいて作成しております。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ①ゲーム・アニメ事業

既存スマートフォンゲームの長期運営体制による収益安定化及び海外展開による収益力向上に取り組むとともに、新規タイトルの開発を進めて参りましたが、「ヘブンバーズブレード」のリリース初期盛り上がりの反動等により軟調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高11,715百万円（前年同期比9.0%減）、営業利益1,564百万円（同16.6%減）となりました。

#### ②メタバース事業

プラットフォーム事業において、スマートフォン向けメタバース「REALITY」のコンテンツ拡充及び機能拡充を進めるとともに、グローバル展開を進めて参りました。また、VTuber事業への積極的な投資も継続して参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,962百万円（前年同期比16.2%増）、営業利益118百万円（同11.2%減）となりました。

#### ③DX事業

マーケティングDX事業においてクライアントの売上拡大を支える機能提供を推進するとともに、オペレーションDX事業においてカスタマーサービス等の「守り」の提供機能拡大を推進、DXに取り組むクライアント企業への総合的なDX支援を進めて参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,297百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益180百万円（同26.5%減）となりました。

#### ④コマース事業

コマース事業全体で「メディア×SaaS」戦略を推進、メディア力を活かし、安定収益基盤であるSaaS事業の強化を進めて参りました。また、新たにHR事業を開始し、事業領域の拡大を進めて参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高306百万円（前年同期比11.3%減）、営業利益9百万円（同22.0%増）となりました。

#### ⑤投資事業

インターネット・IT領域を中心に投資するベンチャーキャピタルやスタートアップへの投資に取り組んで参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高560百万円（前年同期比22.0%増）、営業損失157百万円（前年同期は営業損失193百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は124,415百万円となり、前連結会計年度末に比べ391百万円減少致しました。流動資産は107,475百万円(前連結会計年度末比108百万円増)となりました。主な増加要因は「未収入金」が1,340百万円減少した一方、流動資産の「その他」及び「受取手形、売掛金及び契約資産」がそれぞれ694百万円、555百万円増加したことによるものであります。固定資産は16,939百万円(同499百万円減)となりました。主な減少要因は「繰延税金資産」が220百万円増加した一方、「投資有価証券」が701百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては31,967百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円減少致しました。流動負債は19,711百万円(同680百万円減)となりました。主な減少要因は「未払金」及び流動負債の「その他」がそれぞれ606百万円、391百万円増加した一方、「未払法人税等」及び「契約負債」がそれぞれ861百万円、678百万円減少したことによるものであります。固定負債は12,256百万円(同390百万円増)となりました。主な増加要因は固定負債の「その他」が390百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、92,447百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円減少致しました。主な減少要因は「その他有価証券評価差額金」が449百万円増加した一方、「利益剰余金」が694百万円減少したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当第1四半期連結会計期間末は73.9%であります。また、支払い能力を示す流動比率は、当第1四半期連結会計期間末は545.3%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、引き続きモバイルを中心にインターネットを通じコンテンツやサービスの拡充を行うとともに国内外のユーザーの利用拡大及び安定収益基盤の拡充に取り組んで参ります。

なお、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しく、市況の影響を受ける投資事業の連結業績への影響も一定あることから、連結の業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることに致しました。

セグメント別の今後の見通し等の詳細につきましては、本日発表の「2024年6月期 第1四半期 決算説明会資料」もご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,293	50,316
受取手形、売掛金及び契約資産	7,694	8,249
未収入金	2,298	958
営業投資有価証券	19,574	19,751
金銭の信託	24,000	24,000
その他	3,506	4,201
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	107,367	107,475
固定資産		
有形固定資産	2,365	2,401
無形固定資産		
その他	8	8
無形固定資産合計	8	8
投資その他の資産		
投資有価証券	10,242	9,541
繰延税金資産	1,907	2,128
その他	3,239	3,193
貸倒引当金	△324	△333
投資その他の資産合計	15,064	14,529
固定資産合計	17,439	16,939
資産合計	124,806	124,415
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	1,684	822
契約負債	5,919	5,241
賞与引当金	512	374
未払金	6,251	6,857
その他	1,023	1,415
流動負債合計	20,391	19,711
固定負債		
社債	10,700	10,700
その他	1,165	1,556
固定負債合計	11,865	12,256
負債合計	32,256	31,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,365	2,365
利益剰余金	93,690	92,996
自己株式	△5,836	△5,779
株主資本合計	90,319	89,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,657	2,106
為替換算調整勘定	66	102
その他の包括利益累計額合計	1,724	2,209
新株予約権	454	472
非支配株主持分	51	82
純資産合計	92,549	92,447
負債純資産合計	124,806	124,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	16,590	15,787
売上原価	7,049	7,023
売上総利益	9,540	8,764
販売費及び一般管理費	7,956	7,538
営業利益	1,584	1,225
営業外収益		
受取利息	8	26
受取配当金	54	15
為替差益	868	366
その他	4	5
営業外収益合計	936	412
営業外費用		
支払利息	28	31
支払手数料	47	0
暗号資産評価損	15	35
その他	1	—
営業外費用合計	92	68
経常利益	2,428	1,570
特別利益		
投資有価証券売却益	—	28
特別利益合計	—	28
特別損失		
固定資産除却損	0	8
特別損失合計	0	8
税金等調整前四半期純利益	2,428	1,590
法人税等	609	409
四半期純利益	1,818	1,180
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,813	1,183



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,818	1,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,243	△603
為替換算調整勘定	42	36
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	1,052
その他の包括利益合計	△1,225	485
四半期包括利益	593	1,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587	1,669
非支配株主に係る四半期包括利益	5	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。